

輸血療法に関するアンケート調査（案）について

▼趣旨

本県の合同輸血療法委員会では、これまで、血液製剤使用適正化方策調査研究事業と並行して、血液製剤使用量の県内上位 50-100 の医療機関に対し「輸血療法に関する調査（アンケート）」を隔年で実施しており、令和 5 年度は実施年度に当たるため、予定どおりアンケート調査を実施する。

▼アンケート項目（案）

質問1) 貴院の概要についてお尋ねします。

a) 貴院の病床数についてご記入ください。

1. 一般病床数 : (_____) 床
2. 療養病床数 : (_____) 床
3. その他病床数: (_____) 床

b) 貴院の診療科数をご記入ください。

[_____] 科 ※数字をご記入ください

c) 貴院の診療科名に○をつけてください。(複数回答)

- | | | |
|-----------------------|-----------------|----------------|
| () 1. 総合診療科 | () 2. 内科 | () 3. 呼吸器内科 |
| () 4. 循環器内科 | () 5. 神経内科 | () 6. 腫瘍内科 |
| () 7. 消化器内科 | () 8. 血液内科 | () 9. 外科 |
| () 10. 整形外科 | () 11. 形成外科 | () 12. 心臓血管外科 |
| () 13. 呼吸器外科 | () 14. 脳神経外科 | () 15. 乳腺外科 |
| () 16. 消化器外科 | () 17. 小児科 | () 18. 小児外科 |
| () 19. 小児循環器科 | () 20. 耳鼻咽喉科 | () 21. 泌尿器科 |
| () 22. 皮膚科 | () 23. 産科 | () 24. 婦人科 |
| () 25. 放射線科 | () 26. 麻酔科 | () 27. 救急科 |
| () 28. リウマチ科 | () 29. 歯科・口腔外科 | |
| () 30. その他 [_____] | | |

d) 貴院では、DPC(診断群分類包括評価)を導入していますか。

- () 1. 導入している
- () 2. 導入していない → 令和 [_____] 年度 準備病院

質問2)「輸血療法委員会」についてお尋ねします。

a)「輸血療法委員会」の果たす機能のうち、重要と思われる機能を下記から選び、1位、2位、3位まで順位を付けてください。

- () a. 血液製剤の使用状況調査
- () b. 輸血療法に伴う事故・副作用・合併症の把握方法と対策
- () c. 輸血療法の適応、血液製剤の選択
- () d. 症例検討を含む適正使用推進の方法
- () e. 輸血関連情報の伝達方法
- () f. 輸血療法に関する手順書等の作成・検討
- () g. 輸血療法全般に関する状況等の定期報告
- () h. その他

[]

b) 貴院に「輸血療法委員会」は設置していますか。

- () 1. いいえ → b-1) 今後、設置の予定はありますか。
- () 2. はい () 1. 予定はある → b-1-2) 予定はいつ頃ですか。
- () 2. 予定はない [_____]年

↳ b-2) 設置年はいつですか。
[_____]年

- ↳ b-1-3) 設置しない(できない)理由は何ですか。
- () 1. 不必要
- () 2. どのように設置していいのかわからない
- () 3. スタッフ不足で委員会を構成できない
- () 4. その他 [_____]

b-3)「輸血療法委員会」の規定・規約を作成していますか。

- () 1. いいえ
- () 2. はい

b-4)「輸血療法委員会」は年間、何回開催していますか。

1年間に[_____]回

b-5)「輸血療法委員会」において討議する議題について、あてはまるものすべてに○をしてください。

- () a. 血液製剤の使用状況調査
- () b. 輸血療法に伴う事故・副作用・合併症の把握方法と対策
- () c. 輸血療法の適応、血液製剤の選択
- () d. 症例検討を含む適正使用推進の方法
- () e. 輸血関連情報の伝達方法
- () f. 輸血療法に関する手順書等の作成・検討
- () g. 輸血療法全般に関する状況等の定期報告
- () h. その他

[]

b-6)「輸血療法委員会」の機能は果たされていますか。

- ()1. 大変良く機能している ()2. 良く(充分)機能している
()3. あまり機能していない ()4. 全く機能していない
()5. その他:[_____]

<ここから、全員回答です>

質問3)現時点の輸血の管理体制についてお尋ねします。

a)貴院での、「輸血責任医師」について、あてはまるもの1つに○をしてください。

- ()1. 輸血部門において、輸血業務全般に関する責任者として専任の常勤医師を輸血責任医師として任命している。(専任とは主にその業務を行うことをいう。)
()2. 輸血部門において、輸血業務全般に責任を有する常勤医師を、輸血責任医師として任命している。
()3. 輸血責任医師は任命していない。

b)貴院では、現在専門の輸血部門(管理部門)を設置し、輸血用血液製剤の管理を行っていますか。

- ()1. 輸血部門を設置し、輸血用血液製剤の管理を行っている。
()2. 輸血部門を設置しているが、輸血用血液製剤の管理は他の部門で行っている。

└───────────┬───────────┐
 └───────────┬───────────┐
 輸血用血液製剤の管理部門は:[_____]

- ()3. 輸血部門を設置していない。

└───────────┬───────────┐
 └───────────┬───────────┐
 輸血用血液製剤の管理部門は:[_____]
 輸血検査担当部門は :[_____]

c)貴院の、臨床(又は衛生)検査技師の配置について、あてはまるもの1つに○をしてください。

- ()1. 輸血部門において、常時配置されている専従の常勤検査技師が1名以上勤務している。
()2. 輸血部門において、専任の常勤検査技師が1名以上勤務している。
()3. これらに当てはまる検査技師はいない。

d)貴院の、夜間休日の輸血検査体制について、あてはまるもの1つに○をしてください。

- ()1. 検査技師による輸血検査の24時間体制を実施している。
()2. 検査技師によるオンコール体制で輸血検査を実施している。
()3. 医師が輸血検査をしている。
()4. その他:[_____]

e)貴院では、認定輸血検査技師を配置していますか。

- ()1. 配置していない。
()2. 配置している。───────────> [_____]人

f) 貴院には、学会認定・臨床輸血看護師がいますか。

() 1. いない。

() 2. いる。 → [_____]人

g) 貴院には、学会認定・アフエレーシスナーズがいますか。

() 1. いない。

() 2. いる。 → [_____]人

h) 貴院には、学会認定・自己血輸血看護師がいますか。

() 1. いない。

() 2. いる。 → [_____]人

i) いずれかの認定看護師がいる場合

当該看護師が行っている業務について、あてはまるものすべてに○をしてください。

() 1. 輸血療法委員会への出席

() 2. 新人看護師への輸血業務の教育

() 3. 全看護師への定期的な教育指導

() 4. 広島県合同輸血療法委員会への出席

() 5. 輸血業務に関する院内監査

() 6. 輸血に関するインシデントの評価・解析

() 7. リスクマネージャー委員会への出席

() 8. 輸血時のインフォームド・コンセントの補助

() 9. その他:[_____]

j) いずれかの認定看護師がいる場合

当該看護師により改善されたことについて、あてはまるものすべてに○をしてください。

() 1. 輸血実施時の安全管理体制の向上

() 2. 輸血部門と臨床部門との連携の向上

() 3. 病棟での血液製剤の保管管理の向上

() 4. 輸血副作用の報告率の向上

() 5. 輸血に関するインシデントの内容の変化

() 6. 血液型とクロス用検体の同時採血の減少

() 7. 廃棄血の減少

() 8. その他:[_____]

<ここから、全員回答です>

質問4) 輸血管理料についてお尋ねします。

a) 貴院では、輸血管理料の算定をしていますか。

1. 算定していない
 2. 算定している
- 種類を選択してください
 1. 輸血管理料 I
 2. 輸血管理料 II
- b)にお進みください
- a-1) 算定をしていない理由を下記から選び○をしてください(複数回答可)。
- 1. 輸血部門において、輸血業務全般に関する[専任 or 責任]常勤医師を配置していない。
 - 2. 輸血部門において、[専従 or 責任]常勤臨床検査技師を配置していない。
 - 3. 輸血部門において、[輸血用血液製剤及びアルブミン製剤 or 輸血用血液製剤]の一元管理をしていない。
 - 4. ABO 血液型、Rh(D)血液型、血液交差試験又は間接クームス検査、不規則抗体検査を常時実施できる体制が構築されていない。
 - 5. 輸血療法委員会を設置し、年6回以上開催していない。
 - 6. 輸血前後の感染症検査に実施又は輸血前の検体保存が行われていない。
 - 7. その他 []

b) 貴院では、輸血適正使用加算も算定をしていますか。

1. 算定していない
 2. 算定している
- b-1) 算定をしていない理由を下記から選び○をしてください(複数回答可)。
- 1. 新鮮凍結血漿の使用量を赤血球の使用量で除した値が[0.54or0.27]未満でない。
 - 2. アルブミンの使用量を赤血球の使用量で除した値が 2 未満でない。
 - 3. その他 []

質問5) 血液製剤の使用についてお尋ねします。

a) 貴院での、令和4年(又は令和4年度)の血液製剤の使用量をご記入ください。

- 1. 赤血球製剤:[_____]単位
- 2. 血小板製剤:[_____]単位
- 3. 血漿製剤:[※ _____]単位
- 4. アルブミン:[_____]グラム
(※120mLを1単位として換算してください)

b) 貴院での、**令和4年12月**の「血液製剤の使用量」と「輸血を受けた実患者数」をご記入ください。

なお、回答が困難な場合は答えられる範囲で結構です。

1. 赤血球製剤:[_____]単位／(実患者数 _____ 人)
 2. 血小板製剤:[_____]単位／(実患者数 _____ 人)
 3. 血漿製剤:[※ _____]単位／(実患者数 _____ 人)
 4. アルブミン:[_____]グラム／(実患者数 _____ 人)
- (※120mLを1単位として換算してください)

c) 貴院では、院内で赤血球製剤(RBC-LR 又は lr-RBC-LR)を在庫していますか。

() 1. いいえ

() 2. はい → 在庫量をご記入ください。(通常の概数)

1. A型 :[_____]単位
2. O型 :[_____]単位
3. B型 :[_____]単位
4. AB型:[_____]単位

d) 貴院では、令和4年(又は令和4年度)に輸血用血液製剤を廃棄処分しましたか。

() 1. いいえ

() 2. はい

└─┬─▶ d-1) 廃棄処分量をご記入ください。

1. 赤血球製剤:[_____]単位
 2. 血小板製剤:[_____]単位
 3. 血漿製剤:[※ _____]単位
- (※120mLを1単位として換算してください)

d-2) 主な廃棄理由を下記から選び○をしてください(複数回答可)。

() 1. 院内在庫の期限切れ

() 2. 輸血予定の変更(中止等)による期限切れ

() 3. 手術用準備血

() 4. その他[_____]

└─┬─▶ d-2-1) 採用している血液準備方法がありましたら下記から選び○をしてください。(複数回答可)

() 1. 血液型不規則抗体スクリーニング法(T&S)

() 2. 最大手術準備量(MSBOS)

() 3. 手術血液準備量計算法(SBOE)

e) 貴院では、令和4年度以降、現在までに自己血輸血を実施しましたか。

- () 1. 実施していない……………▶ f)にお進みください
() 2. 実施している→()令和4年度、()令和5年度、()両年度

└─▶ e-1)自己血輸血を実施している診療科名を選び○をしてください。(複数回答可)

() 1. 総合診療科	() 2. 内科	() 3. 呼吸器内科
() 4. 循環器内科	() 5. 神経内科	() 6. 腫瘍内科
() 7. 消化器内科	() 8. 血液内科	() 9. 外科
() 10. 整形外科	() 11. 形成外科	() 12. 心臓血管外科
() 13. 呼吸器外科	() 14. 脳神経外科	() 15. 乳腺外科
() 16. 消化器外科	() 17. 小児科	() 18. 小児外科
() 19. 小児循環器科	() 20. 耳鼻咽喉科	() 21. 泌尿器科
() 22. 皮膚科	() 23. 産科	() 24. 婦人科
() 25. 放射線科	() 26. 麻酔科	() 27. 救急科
() 28. リウマチ科	() 29. 歯科・口腔外科	
() 30. その他 [_____]		

e-2)自己血を採血している診療科名(部門名)をご記入ください。(複数回答)

- ()輸血科 ()検査科 ()各科外来・病棟
()その他 [_____] <上記、診療科番号でお答えください>

e-3)自己血輸血はどの方法を実施していますか。(複数回答)

- ()1. 貯血式 ()2. 回収式 ()3. 希釈式

└─▶ e-3-1) 貴院では、平成 26 年 4 月の診療報酬の改定による貯血式自己血輸血管理体制加算を算定していますか。

- () 1. 算定していない
() 2. 算定している

<ここから、全員回答です>

f) 貴院では、令和4年度以降、現在までに自己血を除く院内採血による輸血(当日新鮮全血等)を実施しましたか。

()1. いいえ

()2. はい --> ()令和4年度、()令和5年度、()両年度

└─> f-1)院内採血を実施している診療科名を選び○をしてください(複数回答可)。

()1. 総合診療科	()2. 内科	()3. 呼吸器内科
()4. 循環器内科	()5. 神経内科	()6. 腫瘍内科
()7. 消化器内科	()8. 血液内科	()9. 外科
()10. 整形外科	()11. 形成外科	()12. 心臓血管外科
()13. 呼吸器外科	()14. 脳神経外科	()15. 乳腺外科
()16. 消化器外科	()17. 小児科	()18. 小児外科
()19. 小児循環器科	()20. 耳鼻咽喉科	()21. 泌尿器科
()22. 皮膚科	()23. 産科	()24. 婦人科
()25. 放射線科	()26. 麻酔科	()27. 救急科
()28. リウマチ科	()29. 歯科・口腔外科	
()30. その他 [_____]		

f-2) 令和2年(又は令和2年度)に何回実施されましたか。 [_____]回

f-3) どのような場合に院内採血を実施されますか。(複数回答可)

- ()1. 日本赤十字社血液センターから供給されない顆粒球やヘパリン化血を用いる場合
- ()2. 日本赤十字社血液センターから供給が間に合わない緊急事態の場合
- ()3. 稀な血液型で母体血液を使用せざるを得ない場合
- ()4. 出血時の止血を期待
- ()5. 赤血球の酸素運搬能を期待
- ()6. 血小板の凝集能を期待
- ()7. 血液凝固因子の凝固能を期待
- ()8. 高カリウム血症を回避するため
- ()9. その他 [_____]

g) 貴院での、令和4年(又は令和4年度)の輸血用血液製剤を使用する上位3診療科をご記入ください。

<上記問 f-1 の□内の診療科番号でお答えください>

赤血球製剤:1位[_____]、2位[_____]、3位[_____]

血漿製剤:1位[_____]、2位[_____]、3位[_____]

血小板製剤:1位[_____]、2位[_____]、3位[_____]

h) 貴院での、令和4年(又は令和4年度)の輸血用血液製剤を使用する下記の疾患のうち、上位3疾患(アルファベット)をご記入ください。

a.悪性新生物(血液は除く), b.血液・造血器疾患, c.循環器系疾患, d.消化器系疾患, e.尿路・生殖器系疾患, f.妊婦・分娩の合併症, g.損傷, 中毒及びその他の外因, i.その他[_____]

赤血球製剤:1位[_____],2位[_____],3位[_____]
血漿製剤:1位[_____],2位[_____],3位[_____]
血小板製剤:1位[_____],2位[_____],3位[_____]

i) 血液製剤(特定生物由来製品)を使用した場合、患者へのウイルス感染などの恐れが生じた場合に対処するため、診療録とは別に、当該血液製剤に関する記録を作成し、少なくとも使用日から20年を下回らない期間、保存する必要があります。現在、貴院では血液製剤の使用に関する記録を作成し、保存を実施していますか。

() 1. 保存していない

() 2. 保存している → 保存期間をご記入ください:[_____]年間

質問6) 遡及調査についてお尋ねします。

a) 「血液製剤等に係る遡及調査ガイドライン」(厚労省)においては、輸血実施前の患者検体を保管することが望ましいとなっています。現在、貴院では輸血前の検体の保管を実施していますか。

() 1. 保管していない

() 2. 保管している → 保管期間をご記入ください:[_____]年間

※半年の場合は0.5年としてください

b) また、「血液製剤等に係る遡及調査ガイドライン」(厚労省)においては、『輸血に使用した全ての「使用済みバッグ」に残存している製剤をバッグごと、清潔に冷蔵保存しておくことが望まれる(冷凍は不可。)なお、使用後数日経過しても受血者(患者)に感染症発症のない場合は廃棄しても差し支えないこととする。』となっています。現在、貴院では「使用済みバッグ」の保存を実施していますか。

() 1. 保存していない

() 2. 保存している

→ c-1) 保存温度をご記入ください。(_____)°C~(_____)°C

→ c-2) 保存期間をご記入ください:[_____]日間

※半年の場合は0.5年としてください

質問7) 緊急時の輸血について、「輸血療法の実施に関する指針」(厚労省)、「危機的出血への対応ガイドライン」(日本麻酔科学会、日本輸血・細胞治療学会)の点からお尋ねします。

a) 貴院では、緊急時の輸血対応がありますか。

()1. いいえ▶ b) にお進みください

()2. はい

└─▶ a-1) 貴院では、緊急時の輸血に対応するための院内体制は整備されていますか。

()1. いいえ▶ b) にお進みください

()2. はい

└─▶ a-2) 手順書、マニュアル等を作成していますか。

()1. はい ()2. いいえ

<ここから、全員回答です>

b) 貴院では、「危機的出血への対応ガイドライン」は周知されていますか。

()1. よく周知されている ()2. かなり周知されている

()3. あまり周知されていない ()4. 全く周知されていない

()5. その他 [_____]

c) 貴院では、緊急時、患者のABO式血液型を判定する余裕がない場合、同型血が不足した場合、あるいは血液型判定が困難な場合等は、O型赤血球を輸血する体制となっていますか。

()1. いいえ

()2. はい ─────────▶ 過去1年間に実施されたことはありますか。

()1. いいえ ()2. はい

d) 貴院では、緊急時、同型血が不足した場合、同型血を確保する時間的余裕がない場合等、O型赤血球以外の適合赤血球を輸血する体制となっていますか。

()1. いいえ

()2. はい ─────────▶ 過去1年間に実施されたことはありますか。

()1. いいえ ()2. はい

質問8) 宗教的輸血忌避患者への対応についてお尋ねします。

a) 貴院では、「宗教的輸血拒否に関するガイドライン」(日本輸血・細胞治療学会)は周知されていますか。

()1. よく周知されている ()2. かなり周知されている

()3. あまり周知されていない ()4. 全く周知されていない

()5. その他 [_____]

b) 貴院では、宗教的輸血忌避患者への対応について、手順書、マニュアル等を作成していますか。

()1. いいえ

()2. はい

g) f) の FFP 製剤のうち、MTP発動後直ちに解凍する数量(単位数)を決めていますか。その数量はいくらですか。

- ()1. 決めている(FFP:_____単位)
- ()2. 特に決めておらず状況に応じて

h) 過去3年間における年間当たりの平均実施数は何例ですか。

- ()1. 0～5
- ()2. 5～10
- ()3. 10～20
- ()4. 20 以上

質問 10)在宅輸血についてお尋ねします。

a) 「在宅赤血球輸血ガイド」(H29.9 日本輸血・細胞治療学会)について、内容の詳細を知っていますか。

- ()1. はい
- ()2. いいえ

b) 貴院は、在宅輸血に対応できる施設ですか。

- ()1. はい
- ()2. いいえ

c) 貴院では、在宅輸血を必要とする患者様がいらっしゃいますか。

- ()1. あり
- ()2. なし

